

宮崎県感染症週報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和7年第31週(ARIのみ第30週)の発生動向

□ 全数報告の感染症 (31 週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 5 例。
4 類感染症：報告なし。5 類感染症：梅毒 3 例、百日咳 20 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	50歳代	男	肺結核	なし
			60歳代	男	無症状病原体保有者	なし
			90歳代	女	肺結核	なし
		日向	50歳代	女	肺結核	なし
		中央	90歳代	男	肺結核	発熱、呼吸困難
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	0~4歳	男	—	水様性下痢、血便、O血清群不明(VT1)
			0~4歳	男	無症状病原体保有者	なし、O103(VT1)
			0~4歳	女	—	水様性下痢、O103(VT1)
			10歳代	男	—	腹痛、水様性下痢、血便、発熱、O157(VT型不明)
			20歳代	女	無症状病原体保有者	なし、O103(VT1)
5類	梅毒	宮崎市	20歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	初期硬結、鼠径部リンパ節腫脹
		都城	40歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		日向	30歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	初期硬結、鼠径部リンパ節腫脹

	疾患名	報告保健所	報告数	年齢群					症状	
				0~4歳	5~9歳	10歳代	40歳代	70歳代		80歳代
5類	百日咳	宮崎市	5例			3	1		1	持続する咳、夜間の咳き込み、呼吸苦、スタック、嘔吐、白血球増多、肺炎、その他
		都城	5例	1		4				
		延岡	3例			2		1		
		日南	3例		2	1				
		高鍋	2例			2				
		日向	1例	1						
		中央	1例			1				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・第 31 週の定点医療機関からの報告総数(急性呼吸器感染症除く)は 684 人(定点当たり 34.8)で、前週比 128%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は新型コロナウイルス感染症、ヘルパンギーナで、減少した主な疾患は特になかった。また、第 30 週の急性呼吸器感染症の報告総数は 1,279 人(定点当たり 45.7)で、前週比 97%とほぼ横ばいであった。

【新型コロナウイルス感染症】

報告数は 394 人(14.1)で、前週比 140%と増加した。年齢群別は 20 歳未満と 60 歳以上がそれぞれ全体の約 3 割ずつを占めた。

【伝染性紅斑】

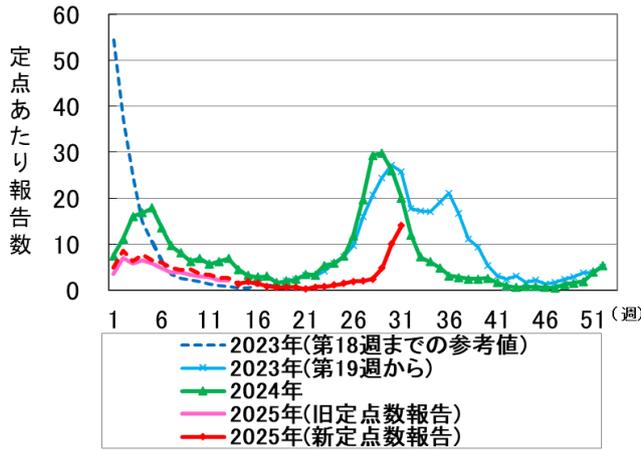
報告数は 39 人(2.6)で、前週比 100%と横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(0.4)の約 5.9 倍であった。年齢群別は 5 歳から 8 歳が全体の約 7 割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

報告数は 79 人(5.3)で、前週比 161%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(3.6)の約 1.5 倍であった。年齢群別は 6 ヶ月から 2 歳が全体の約 8 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

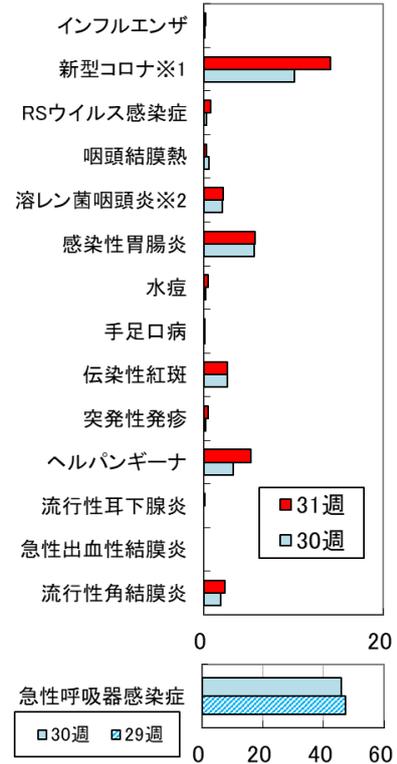
新型コロナウイルス感染症 発生状況



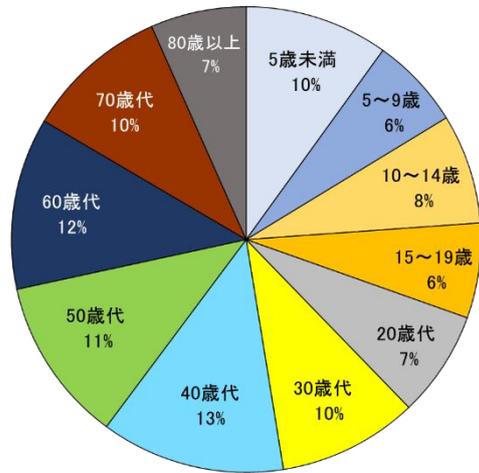
※2025年(新定点数報告)の第14週までは、
新定点医療機関数をもとに算出した参考値

※新型コロナウイルス感染症の2023年第1週
～第18週分のデータは、定点医療機関から
の報告数をもとに算出した参考値

《前週との比較》



新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ(第31週)

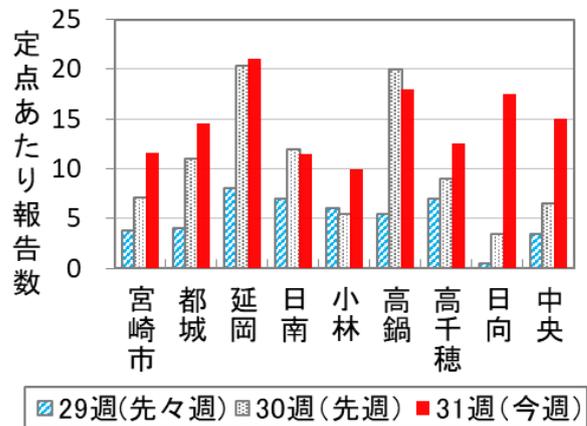


定点あたり報告数

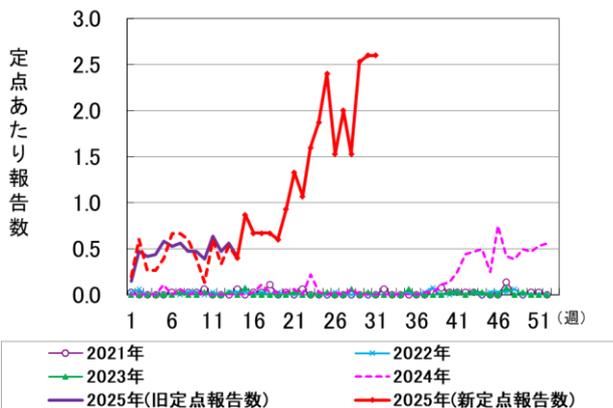
※1 新型コロナウイルス感染症

※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

新型コロナウイルス感染症 保健所別推移(3週分)

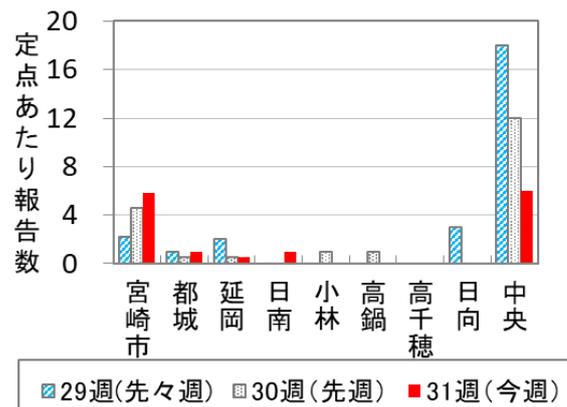


伝染性紅斑 発生状況

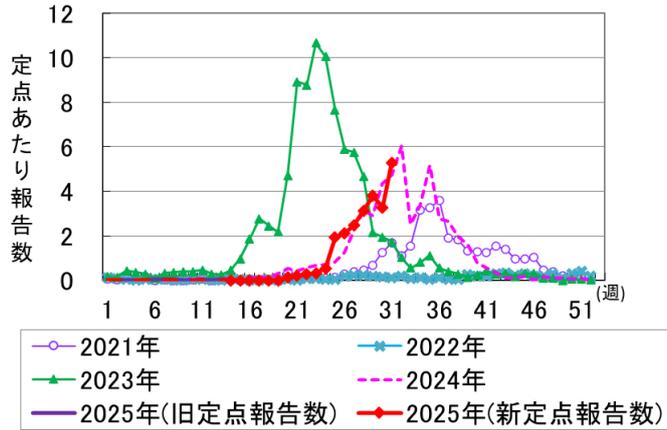


※2025年(新定点数報告)の第14週までは、
新定点医療機関数をもとに算出した参考値

伝染性紅斑 保健所別推移(3週分)

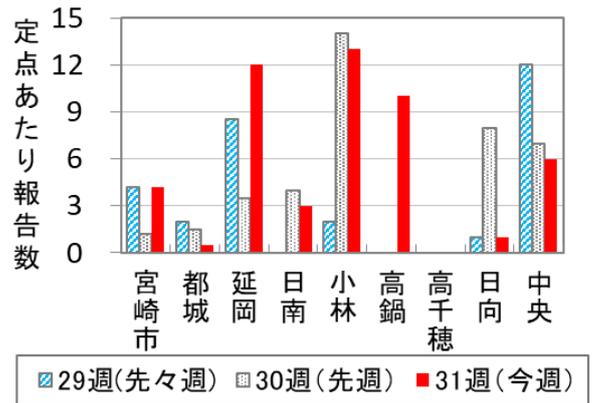


ヘルパンギーナ 発生状況



※2025年(新定点数報告)の第14週までは、新定点医療機関数をもとに算出した参考値

ヘルパンギーナ 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：報告数は2例(定点当たり0.3)で、いずれも宮崎市保健所から報告があった。年齢は0～4歳が1例、10～14歳が1例であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	水痘(1.2)、伝染性紅斑(5.8)
都城	なし
延岡	ヘルパンギーナ(12.0)
日南	なし
小林	感染性胃腸炎(21.0)、ヘルパンギーナ(13.0)
高鍋	ヘルパンギーナ(10.0)
高千穂	なし
日向	感染性胃腸炎(24.0)
中央	伝染性紅斑(6.0)、ヘルパンギーナ(6.0)

※流行警報レベル開始基準値※

- ・感染性胃腸炎(20)
- ・伝染性紅斑(2)
- ・ヘルパンギーナ(6)

※流行注意報レベル基準値※

- ・水痘(1)

※流行警報レベル開始基準値、流行注意報レベル基準値は令和6年度まで運用した参考値です。

□病原体検出情報(衛生環境研究所微生物部)

★急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection: ARI)

(2025年第30週:7月21日～7月27日搬入分)

検出病原体		検出数
インフルエンザウイルス	A型 AH1 pdm09	0
	AH3	0
	B型 ビクトリア系統	0
	B型 山形系統	0
新型コロナウイルス		6
RSウイルス	A型	0
	B型	0
パラインフルエンザウイルス	1型	0
	2型	2
	3型	0
	4型	0
ヒトメタニューモウイルス		0
ライノウイルス		2
エンテロウイルス		0
アデノウイルス		0
検出せず※2		5
受付検体数		15

○急性呼吸器感染症(ARI) ※1サーベイランス検体について、急性呼吸器感染症サーベイランス遺伝子検査マニュアルに従い、検査を実施した。

※1 急性呼吸器感染症(ARI)：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

※2 左記のいずれのウイルスも検出されなかった検体数を計上

(細菌・ウイルスについては 2025 年 8 月 4 日までに検出分)

★細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EHEC (O157:HUT,VT2)	20歳代	女	2025.07.01	なし	便	2025.07.31
Salmonella Oranienburg (O7:m,t:-)	50歳代	男	2025.07.07	発熱、腹痛、下痢	便	2025.07.14
Salmonella Thompson (O7:k:1,5)	10歳代	男	2025.07.22	腹痛、下痢	便	2025.07.30

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取年月日	臨床症状等	検出材料	分離・検出日
Adeno virus 1※	0～4歳	女	2025.05.07	咽頭結膜熱、40.0℃、扁桃炎、 気管支炎、下痢、結膜炎	鼻汁	2025.07.24
Human herpes virus 6	0～4歳	女	2025.06.16	突発性発疹、39.4℃、紅斑	咽頭ぬぐい液	2025.07.25
Human herpes virus 6	5～9歳	女	2025.06.21	単純ヘルペス疑い、口内炎	咽頭ぬぐい液	2025.07.28
Parvovirus B19	40歳代	女	2025.06.27	麻しん疑い、38.6℃、発疹	血清	2025.07.29
			2025.07.02		全血	
Human herpes virus 7					尿	
			咽頭ぬぐい液			

※ ARI 病原体定点から検出されたウイルスのうち、分離されたウイルスも再掲

🇯🇵 全国 2025 年第 30 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	183 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	152 例		
4類感染症	E型肝炎	8 例	エムポックス	1 例	重症熱性血小板減少症候群	7 例
	デング熱	2 例	日本紅斑熱	10 例	ライム病	1 例
	レジオネラ症	32 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	13 例
	急性脳炎	4 例	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	22 例	後天性免疫不全症候群	11 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	21 例	水痘(入院例)	6 例	梅毒	147 例
	播種性クリプトコックス症	1 例	破傷風	3 例	百日咳	3399 例
	麻しん	1 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数（急性呼吸器感染症除く）は前週比 92%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は新型コロナウイルス感染症で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、伝染性紅斑、ヘルパンギーナであった。また、急性呼吸器感染症の報告数は前週比 89%と減少した。

新型コロナウイルス感染症の報告数は 15,924 人(4.1)であった。沖縄県(14.1)、宮崎県(10.1)、鹿児島県(9.3)からの報告が多く、年齢群別では 60 歳以上が全体の約 3 割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は 4,423 人(1.9)であった。例年同時期の定点当たり平均値*(0.5)の約 4.0 倍であった。山形県(5.0)、大分県(4.4)、三重県(3.8)からの報告が多く、年齢群別では 3 歳から 6 歳が全体の約 6 割を占めた。

* 新型コロナウイルス感染症流行前 5 年間(2015-2019)の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(41 定点医療機関)

2025年 第31週 (07月28日～08月03日)

疾病名		第30週	第31週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	3	5		4	1						
	定点当り	0.11	0.18	0.00	1.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
新型コロナウイルス感染症	報告数	282	394	104	58	63	23	20	36	25	35	30
	定点当り	10.07	14.07	11.56	14.50	21.00	11.50	10.00	18.00	12.50	17.50	15.00
RSウイルス感染症	報告数	5	11		1	4		5			1	
	定点当り	0.33	0.73	0.00	0.50	2.00	0.00	5.00	0.00	0.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	9	5	4			1					
	定点当り	0.60	0.33	0.80	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	31	33	12	9	3		2	6	1		
	定点当り	2.07	2.20	2.40	4.50	1.50	0.00	2.00	6.00	1.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	84	85	18	12	5	2	21			24	3
	定点当り	5.60	5.67	3.60	6.00	2.50	2.00	21.00	0.00	0.00	24.00	3.00
水痘	報告数	3	7	6		1						
	定点当り	0.20	0.47	1.20	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	1	2			1						1
	定点当り	0.07	0.13	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
伝染性紅斑	報告数	39	39	29	2	1	1					6
	定点当り	2.60	2.60	5.80	1.00	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.00
突発性発しん	報告数	3	7	5	2							
	定点当り	0.20	0.47	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	49	79	21	1	24	3	13	10		1	6
	定点当り	3.27	5.27	4.20	0.50	12.00	3.00	13.00	10.00	0.00	1.00	6.00
流行性耳下腺炎	報告数		1	1								
	定点当り	0.00	0.07	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	11	14	10	4							
	定点当り	1.83	2.33	3.33	2.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	2	2								
	定点当り	0.29	0.29	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

2025年 第30週 (07月21日～07月27日)

		第29週	第30週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
急性呼吸器感染症	報告数	1320	1279	339	147	207	103	139	83	63	118	80
	定点当り	47.14	45.68	37.67	36.75	69.00	51.50	69.50	41.50	31.50	59.00	40.00

ARI定点:28、小児科定点:15(ARI定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2025年 第1週～31週 保健所受理分)

2類感染症	結核	79例(5)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15例(5)		
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	1例
	つつが虫病	8例	デング熱	2例
	レジオネラ症	5例		
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	ウイルス性肝炎	2例
	急性脳炎	2例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	18例
	梅毒	85例(3)	播種性クリプトコックス症	1例
	百日咳	1,248例(20)		

()内は今週届出分、再掲